



あの文弥人形が新津に

佐渡の浜田さんから寄贈

このほど、国の重要無形文化財の指定を受けている佐渡文弥人形2体が、新津市に寄贈されました。

これは、文弥人形の使い手の浜田守太郎さん(91歳、佐和田町在住)が、過去2度の新津公演で新津市民の人間性に感激し、このたびの寄贈となったものです。市では、特注のガラスケースの完成後、庁舎1階ロビーで市民に披露・展示する予定です。

土・日曜日の夜のほとんど

地域から市内全域に

「ここ二か月、斎藤さんは、土・日曜日の夜のほとんど

地域の環境づくりは一人ひとりの実践から

*——快適環境づくり推進員の活動

ゴミをはじめとする環境問題は、生活様式の多様化・高度化を背景にますます複雑化しています。そのため快適環境に向けての第一歩は、「私たちの日常生活がどのように環境に関わっているのか」ということから考えなければなりません。そして、地球にやさしいライフスタイルを心がけ、地球規模で考え、足元から行

スティーションごとの打ち合わせ会
斎藤さんが取り組んだのは、私たちに最も身近な、しかも誰もが関わりを持つ「ゴミ問題」です。
町内の全ゴミステーションを対象に、スティーションごとにそこを利用する住民の皆さんから、日宝町会館に集まってもらいました。そこでは、ゴミステーションの管理責任者や清掃当番を決め、正しいゴミの出し方

守るだけで清潔に
打ち合わせ会の成果は、目に見えて表れています。利用者の皆さんが、ゴミを出すときにあたり前のことを守っただけで、ゴミステーションはいつも清潔になり

について話し合われました。このゴミステーションごとの打ち合わせは、一月十一日の一回目からすでに十三回を数え、三月中には町内を一巡する予定です。

動することが必要とされています。こうした環境づくりを地域から広げてもらおうと、昨年十二月に「新潟県快適環境づくり推進員」が発足しました。新津市からは、斎藤庄作さん(日宝町)と吉田新一さん(山谷町三)が委嘱を受けられました。今号は、斎藤庄作さんの活動を通じ、環境づくりを考えてみましょう。

ました。黒いポリ袋で出されるゴミや、収集日でない日に出されるゴミ、段ボール箱に入ったゴミなどは全くなくなり、ゴミはゴミステーションはゴミ捨て場、汚いといった今までのイメージが一掃されつつあります。さらに、ゴミステーションが多くあれば住民サービスがいいといった発想をやめ、スムーズなゴミ収集を図るため、町内十五か所のステーションを十二か所に統廃合しました。あわせてゴミステーションを開放型に変更します。これは、ステーションからゴミを入れるかごをなくし、ゴミを出す時間だけステーションとするものです。



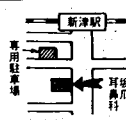
日宝町会館での打ち合わせ会

を打ち合わせ会に費やしてきました。その活動を振り返り、内の人々と膝を交えて話し合うことは、たいへん有意義でした」と言います。「ゴミ問題は、行政の力だけで解決できるものではありません。住民の積極的な参加や協力が不可欠です。住民の皆さんには、より自発的な実践活動が求められると思います」

お買物、ご用命は市内で

耳鼻咽喉科 坂爪医院

〈診療時間〉
平日 午前7:30~12:00 午後2:30~6:00
土曜 午前7:30~12:00 午後2:30~6:00
日曜・祭日・第3土曜日休診
新津駅前通 TEL (24) 5588



電化製品で まごころのキャッチボール

東芝・松下
日立・ソニー
ビクター・シャープ
パイオニア
みんなOK

ソーワです

株式会社 ソーワ
(旧社名 八咫電器)

本町2 ☎24-3131

農政講演会と
コメ市、開放阻止市民大会

・とき: 4月1日(土)の午後1時~4時(講演会は2時40分まで)
・ところ: 市民 会館・ホール 大勢の方のご参加を!

転作等目標面積の配分率

		平成4年度	平成3年度
		売渡農家	保有農家
市街化区域外	売渡農家	19.8%	23.6%
	保有農家	10.0	12.4
市街化区域内	売渡農家	30.2	32.0
	保有農家	20.0	21.6

(注)・配分は所有水田面積10アール以上の農家です。
・売渡農家と保有農家の区分は、米の出荷の有無にかかわらず経営面積が30アールを超える農家を売渡農家、30アール以下を保有農家とする。

転作等目標面積

(単位:ヘクタール)

配分面積	転作の取組		
	一般転作	他用途利用米	消費増産
640.01	426.21	207.9	5.9



八珍柿原木を守ろう

*一保存会が200万円を贈呈

さきごろ、新津市の八珍柿原木を守ろうと募金活動が続いていた「平核無柿原木を保存する会」の皆さんが、県内外から寄せられた募金200万円を贈呈してくれました。

八珍柿原木は越後七不思議の次に珍しいということから、昭和37年に県の天然記念物に指定されました。しかし、最近では、樹齢の衰えが目立ち始めたことから、昨年5月、県果樹振興協議会が中心となって保存する会を結成。募金を呼び掛けたところ、目標額を上回る金額が寄せられたものです。募金は、新津市農業振興協議会が基金を創設し、せん定や防除などの維持管理にあててことにしています。

昭和六十二年度から六か年計画で国が実施している「水田農業確立対策」が、後期対策として最終年度を迎えます。昨年は全国的に米の作況指数が九五と「やや不良」となったため、今年は米の需給均衡を図るという観点から全国の転作等目標面積を昨年より十三万九千九百七十七ヘクタールとして、実施されることになりました。これを受け、市では関係農業団体などの協力を得ながら、作付面積の調整や生産性の向上を図るため、水田の多面的利用を推進していきます。

あたりです。市では、農家の皆さんのご理解とご協力のもと、関係農業団体と一体となって、今年も目標面積を達成するため努力してまいります。なお、転作等目標面積と転作等目標面積の配分率は、上の表のとおりです。

「米」の消費拡大運動にご協力を
食生活の多様化などにより、米の消費量は年々減少してきています。市では、今年も市内農業協同組合のご協力をいただき、昨年同様学校給食に良質米を供給していくほか、次の事業を通して米の消費拡大を図っていきます。

で「おにぎり」を配布する
など、様々な取り組みをしていきます。また、消費者の皆さんも健康の源、「米の食文化」を子どもたちに伝えていくため、これらの運動にご協力ください。



学校給食に良質米を供給

お買物、ご用命は市内で

春の料理生徒募集中 ◎4月から昼のクラス開設(金曜10:00~12:00)

クラス名	時 間	月 謝
昼 ク ラ ス (週1、月4回)	(金) 10:00~12:00	月4回 授業料 4,000円 材料費 2,500円
夜 ク ラ ス (週1、月2回)	(水) 6:30~8:30 (木) 7:00~9:00 (金) 7:00~9:00	月2回 授業料 2,500円 材料費 1,200円

※秋、夜のクラス共、月2回コースもあります。詳しくはお問合せ下さい。

●定年後の趣味の1つに料理をやってみたい方
授業内容は和、洋、中、お菓子と、週更わりで3~4品、一献立を作ります。実習後は楽しい会食の時間。

全国料理学校認可校

滝谷町5の2
新津料理学校
駐車場有り、滝谷バス停下車1分、東新津駅下車3分
入学申込みは、電話で 22-5000